



令和6年12月1日

星ヶ丘二葉園

かもめ組

舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じるこの頃。今年も瞬間に過ぎていき、あっという間に最後の月になりました。風邪や感染症に気をつけて手洗いや消毒を徹底しながら元気に過ごしたいです。

発表会の取り組み

運動会が終わり、発表会の取り組みを始めています。劇ではどの役をやるか悩んでいる子もいましたが、自分でやりたい役を選び取り組みの時間以外でも台詞や歌を口ずさんだり、曲が流れると踊りだしてしまう程オペレッタが好きな様です。衣装の帽子や被りものは牛乳パックの土台に障子紙を貼り、「楽しいね」「こういう作業好きなんだ！」と言いながら集中して張り子の帽子を作っていたかもめさん。乾燥後には絵の具で色を付けてオリジナルの物が出来たので、本番で見てもらえるのが楽しみです！合奏は初めて触れる楽器に意欲的な様子でしたが、取り組みを始めると上手いかず「疲れた…」と。出来た時の喜びや経験を大切にしながら、当日までみんなで力を合わせて頑張ります！



かもめ組の秋

読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋…。子どもたちも少しずつ季節と共に成長し、遊び方が変わってきました。今まではブロック遊びに熱中していましたが、給食後に絵本を読んだり、夕方は寒さを感じる中でも保育者やお友だちを誘ってバナナ鬼や身体を動かす集団遊びを楽しんでいます。また、友だち同士の関わりが広がり今までとは違う子と居たり、複数人で一緒に遊ぶ姿が見られています。友だちとぶつかり合った時には友だち同士で解決しようと考えているので見守っています。

お当番活動

今まで食前の机拭きと夏野菜の水やりをお当番の子が担当していましたが、10月から食育ボードも仕事として増やし、毎日取り組んでいます。配膳してから給食にどんな食材があるかを見て、お当番の子どもたちが協力して完成させているのですが、活動を進めていく中でお当番ではない子も積極的に「〇〇入ってるよ！」と教えてくれる姿が見られます。食べ物に興味が出てきたので、食べ物の働きを知らせながら子どもたちが進んで食事が出来るように関わっていきたいです。



12・1・2月のかもめ組

- みんなで力を合わせて発表会の取り組みを行う。
- 正月遊びや冬の遊びを楽しむ。
- 遊びの中で意見を出し合いながら友だちと遊びを楽しむ。
- 寒さに負けない身体作りをする。